

「生き方探究・チャレンジ体験」に参加して

本学図書館では、平成25年11月5日(火)から8日(金)にかけて中学生が社会体験活動に取り組む「生き方探究・チャレンジ体験」に協力し、中学生4名を受け入れました。これは、その中学生の体験記です。(詳細は8頁に記載)



「チャレンジ体験を終えて」

今回チャレンジ体験を京都外国語大学附属図書館でさせていただき、とても楽しく、色々な発見があり、とても良い体験になったと思います。

僕は、今まで図書館とは、本の貸し出しをする場所というぐらいの、印象しかありませんでした。しかし図書館では、本の貸し出しの他に、本のデータの作成、本の管理など、さまざまでした。

また、今回、「日本の西洋料理と洋食文化」というテーマで本の展示会をさせていただきました。大学生に声をかけて、展示会を見てもらう作業が、一番難しかったです。展示会はたくさんの方に見てもらえたので、良かったです。ふだんは、あまりしないことなので、初めは心配でしたが、説明も上手にできたので、とても良かったです。展示会に来て下さった人はみんな、笑顔で帰っていかれたので展示会は大成功だったと思います。

最後になりますが、事務室のみなさん、大学生のみなさん、優しく接して下さってありがとうございました。今回の事は一生忘れません。これからもお仕事をがんばって下さい。

(Y. I.)



「京都外国語大学附属図書館での感想」

京都外国語大学附属図書館で職場体験をさせていただいて、たいへん光荣だと思い、感謝しています。ここにおられる職場の方々から、このようなことをしたこともない中学生相手にやさしく、さらに分かりやすく教えていただけてとてもうれしいです。2日目と3日目は「日本の西洋料理と洋食文化」という展示会をさせてもらったことは貴重であり、いい経験ができたのではないかと思います。展示会では職場の方の力をお借りして、101人というたくさんの方に来ていただけて、うれしく思います。さらにここに来なければ、分からないような図書館のしくみがあり、ほかの大学と本を貸借しているしくみには驚きまし